

2023年2月11日

協働のまち“浜田” ～若者×地域で創る未来～

浜田市若者会議

発表者：寺迫麟 岡山令子

浜田市若者会議とは？



若者が住みやすい地域づくりについて
自分たちで考える浜田市の組織です。
令和3年6月に立ち上げ
任期：2年

立ち上げの背景

人口推移は年々減少

社会増減（転出者数と転入者数の差）の特に若い世代の社会減が多い。

若い世代の人口減少

労働人口や出生数の減少へも大きく影響



浜田市の人口減少に歯止めをかけるには、
若い世代の流出を減らすことが必要

浜田市若者会議の目的

若い世代が住み続けたいと思える浜田へ

住み続けたいと思える浜田になることで若い世代の流出を食い止める。

効果的な施策の検討・立案でニーズにあった政策の推進

若い世代への効果的な施策について検討・立案する。

これまでの 取り組み 《令和3年》

「こんな浜田がいいな！」 ということを話し合い 浜田市へ提案！

R3. 7	第 1 回若者会議
R3. 8	第 2 回若者会議
R3. 9	第 3 回若者会議
R3. 11	第 4 回若者会議 (提案内容報告会)
R4. 1	自主的会議
R4. 2	自主的会議
R4. 3	自主的会議



こんな浜田がいい!!

① #Grow-cal 若者が育つまち浜田

多様な世代が対話をする場・機会づくり

各地域の中で幼稚園から大学まで連携し、段階を踏んで多様な経験ができる

② 子どもから大人までどんなことにも挑戦できる浜田

浜田市で挑戦したい人や起業したいと思っている人への支援の窓口を一本化し、関係機関や経験者を紹介するなど継続的にトータルサポートの仕組み化

③ 魅力ある仕事と暮らしができる浜田

テレワークや副業などの新しい働き方の浸透などによる働きやすい職場づくり

浜田で人とつながる場づくりや社会教育をベースにしたひとづくりとまちづくり



私たちが新たな中間支援組織を 立ち上げたい！

～こんな浜田がいい！を実現するため～

こんな浜田がいい！！

① #Grow-cal 若者が育つまち浜田

多様な世代が対話をする場・機会づくり

各地域の中で幼稚園から大学まで連携し、段階を踏んで多様な経験ができる

② 子どもから大人までどんなことにも挑戦できる浜田

浜田市で挑戦したい人や起業したいと思っている人への支援の窓口を一本化し、関係機関や経験者を紹介するなど継続的にトータルサポートの仕組み化

③ 魅力ある仕事と暮らしができる浜田

テレワークや副業などの新しい働き方の浸透などによる働きやすい職場づくり

浜田で人とつながる場づくりや社会教育をベースにしたひとづくりとまちづくり



これまでの 取り組み 《令和4年》

1

R4.5 ご縁広場@浜田

地域×学生

県立大学の学生が地域の方々とつながるきっかけづくり

2

R4.6 浜田市若者会議の公式LINEの運用

より多くの若者に参加してもらうための情報発信

3

R4.9 先進地事例研修

どんな中間支援組織を目指すかを検討するため、
NPO法人bankupの事例を学ぶ

4

R4.9 若者会議ご当地ガチャ作成

弥栄町でのお祭りでは、浜田の魅力と浜田市若者会議の活動PR
をするため浜田オリジナルガチャで出店

1

R4.5 ご縁広場@浜田

地域×学生

県立大学の学生が地域の方々とつながるきっかけづくり

令和3年4月に島根県立大学に地域政策学部が新設され、地域へ熱い思いを持つ学生が増加しているが、地域で動きたいけど動けていないという現状を踏まえて実施



《参加人数》
学生13人
一般12人

ご縁広場@浜田

地域で活躍する方々と交流を深める場です。

6月22日（水）
13時～15時
浜田市福祉センター
（県大より徒歩1分）



本多 瑠美子

#マルシェ
#コミュニティナース
#三隅町



岡山 令子

#里山
#旭町
#まちラボ



南條 達也

#地球堂
#プラモデル
#ホビー

#教育
#魅力化
#高校生×大学生



大地本 由佳

#県大
#浜田若者会議



寺迫 麟

主催・浜田若者会議

若者が住みやすい地域づくりについて自分たちで考える浜田市の組織。
今後中間支援組織を立ち上げる予定で、準備を進めています

mail e5821031@u-shimane.ac.jp

若者会議メンバーを中心に学生が地域で
やりたいことや実践してみたいことをトーク!

第2、第3弾も
実施予定!



本イベントで地域において新たに
自分たちが関われそうな“**かかわりシロ**”を発見する人も!

2

R4.6 浜田市若者会議の公式LINEの運用

より多くの若者に参加してもらうための情報発信

ご縁広場等のイベントを通じて登録してもらう



随時イベント情報を発信
現在27名登録中



R4.9 先進地事例研修

どんな中間支援組織を目指すかを検討するため、NPO法人bankupの事例を学ぶ



NPO法人bankupの中川玄洋さん



中間支援組織としての事業案を検討

鳥取県のNPO法人bankup
中川玄洋さんをお招きし、先進地事例を学び、どんな中間支援組織を目指すかを議論しました。

R4.9 若者会議ご当地ガチャ作成

弥栄町でのお祭りで、浜田の魅力と浜田市若者会議の活動PRをするため浜田オリジナルガチャで出店



ガチャ本体もメンバーが手作り!

この夏『君が』『地域が』... 変わる

日時 9月24日(土)
18:00~20:00
入場受付17:30~

※悪天候の場合開催に変更あり

場所 杵束まちづくりセンター駐車場
駐車場 杵束保育園駐車場
防災広場 中学生以下は保護者同伴

やさか

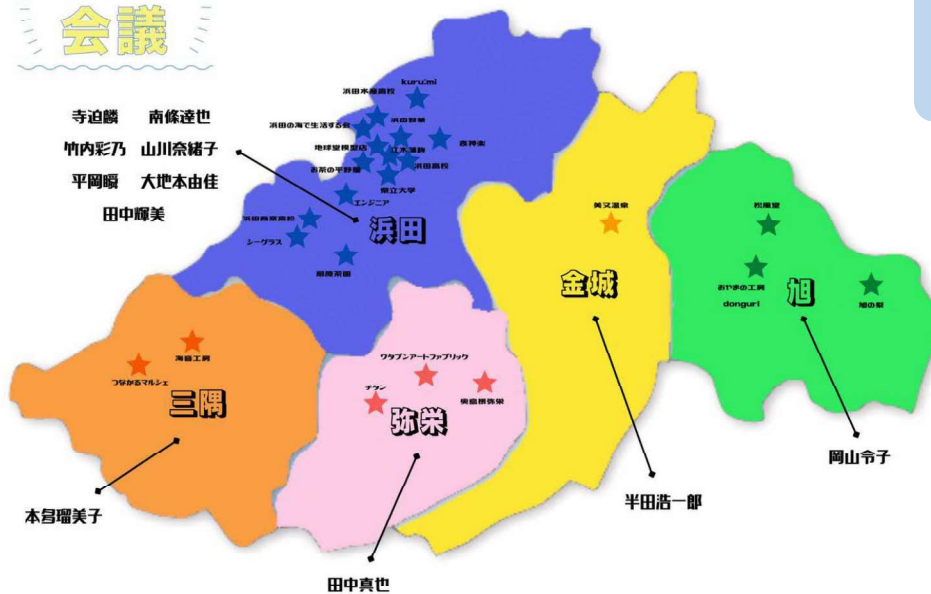
神楽(杵束社中)(18:05~)
手持ち花火・噴出花火(19:30~)
露店・消防車&救急車コーナー

新型コロナウイルスの感染状況によっては、
催催の中止あるいは開催中止となる場合があります。
予めご了承ください。
感染予防にご協力をお願いします。

問い合わせ
杵束まちづくりセンター
電話 48-2258



ご当地ガチャMAP



ご縁広場に参加してくれた学生も
手伝いに来てくれました！



景品は、メンバーが各エリアのオススメの品物をカプセルに！

令和4年度の活動を通じて再認識したキーワード

挑戦

協働

つながり
と
伴走支援

社会教育をベースにした
ひとづくりとまちづくり

新しい中間支援組織 『はまだ協働学舎ファンタス』 を立ち上げました！

幼稚園保育園から大学までが立地する浜田市を舞台に、
大学生を中心とした若者と地域をつなぎ、あらゆる世代が協働することによって
挑戦しやすい地域を目指します！

はまだ協働学舎ファンタス

～名前の由来～

“ファン”
FAN 愛好家(ファン)
風を送る(かき混ぜる)

“ファン”
FUN 楽しみ
おもしろさ

“タス”
+



多世代をつないで協働し、得た学びを共有

はまだ協働学舎ファントスメンバー



これからの 取り組み 《令和5年》

1

ご縁広場@5地域(浜田・金城・旭・弥栄・三隅)

地域×学生

県立大学の学生が5地域とつながるきっかけづくり

2

食べる商店街プロジェクト

朝日町商店街でプランターの野菜栽培で交流&活性化

3

地域交通の調査研究

学生が地域活動に出ていく際の交通手段に関する現状や支援のあり方についての調査研究

4

情報発信

情報を届ける仕組みを整備し、組織の活動や、地域の活動など、若者に情報を届ける

5

起業伴走支援

浜田で挑戦したい若者を中心に、起業への1歩を踏み出しやすいよう伴走し、様々な支援へつなぐ

” モットー

誰も安売りしない 一緒に創る、楽しむ

地域の方々とつながって動きたいけど動き出せずにいる

はまだ協働学舎ファンタスが「若者」と「地域」の間に入ること

すでに地域の中でさまざまな活動をして動いている

若者

島根県立大学生
高校生
若手社会人など

はまだ 協働学舎 ファンタス

地域

浜田市
まちづくりセンター
まちづくり組織
各種団体など



みんなで

スキ たのしい

FANとFUNを

はまだに“^{タス}十”

未来を描こう

